

赤磐市内の事故発生状況

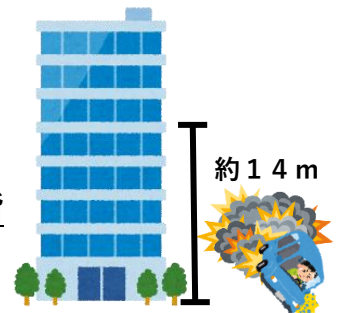
期 間 \ 区 分	人身	死亡	負傷者数		
			重傷	軽傷	計
令和7年7月中	1	0	0	1	1
前年比 増減	-2	0	0	-4	-4
令和7年1月～令和7年7月末	28	0	5	27	32
前年比 増減	13	0	-1	-20	-21

「全席」で、必ずシートベルトを！！

平成20年6月に全席でのシートベルト着用が義務化されてから17年が経ちました。令和7年2月にJAFと警視庁が発表した調査によると、運転席と助手席の着用率は99%以上と高い一方、後部座席では一般道路で45.5%、高速道路で79.7%となっています。一般道路では、後部座席の着用率が低い状況です。

【シートベルト未着用の危険性】

車内で全身を強打したり、車外に放出される可能性があります。衝撃力は速度と重量に応じて異なります。例えば、時速60kmで衝突した場合、約14mの高さ（ビル5階程度）から落ちた場合と同じ衝撃を受けます。



夏は家族や友人と出かける機会が増える季節です。事故は、どれだけ気をつけていても、いつどこで起きるかわかりません。自分自身だけでなく、車に乗るすべての人が悲しい思いをしないためにも、どの席に座っても必ずシートベルトを着用しましょう。

これは○かな×かな？



Q 親戚の車に2歳の子どもと一緒に乗る際に、チャイルドシートがなかったため、膝の上に抱っこして乗ることにした。

A この行為は×。違反になります。交通事故が起きた際、最も危険にさらされるのは子ども自身です。命を守るためにも、必ずチャイルドシートを使用しましょう。また、違反すれば運転者に罰則もあります。必要に応じてレンタルの利用も検討しましょう。